

# 白布ヶ丘だより

## 5月

…学校と家庭・地域の架け橋…

発行 栃木県立真岡高等学校

〒321-4331 栃木県真岡市白布ヶ丘24番地1  
TEL 0285-82-3413 FAX 0285-82-2913

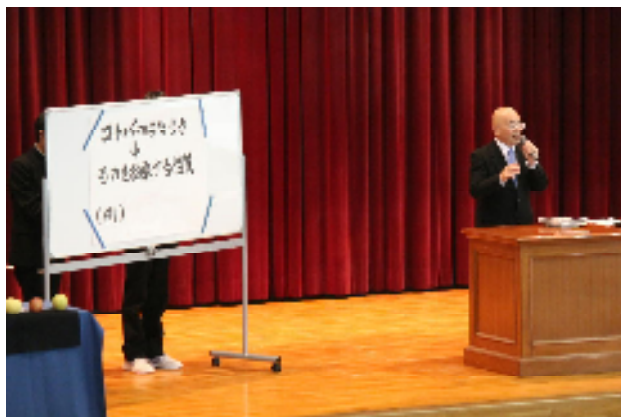
風薫る5月、白布ヶ丘の櫟の枝も鮮やかな緑色の葉でおおわれ、明るい初夏の日差しに照らされて、きらきらと輝いています。そんな櫟に励まされてか、真高生も元気にはつらつと日々の勉学や部活動に取り組んでいます。新年度が始まって1カ月が過ぎ、新しいクラスにも慣れ、新しい教科の学習法も徐々につかめてきたところでしょうか。担任との面談も進み、今年度の抱負を力強く語る姿にたくましさを感じます。また一方で、志を高く持てば持つほど悩みや課題も大きくなります。そんなときに頼りになる友や師との関係を築いて行くのも、学校生活におけるこの時期の大事な要素の一つです。ところで皆さんお気づきでしょうか。この「白布ヶ丘だより」も今回で通算100号を迎えることになりました。第1号は平成19年(2007年)5月の発行でした。それからまる10年が過ぎたこととなりますが、その間、真高生の日々の活動を広く地域の方々や保護者の皆様にお伝えし、学校と家庭、地域の架け橋となるべく、その歩みを進めてまいりました。先日、第1号創刊当時校長であった野澤正憲先生にお会いし、この件をお話したところ、「創刊当時の狙いをそのままに、今も続けているのは大変喜ばしいことだ。」とおっしゃっておられました。今後もその役割を十分に果たすべく真高生の日常をお伝えしてまいります。

### 創立記念式・記念講演会

本校の創立記念日は4月20日ですが、ここ数年は他の行事と日程を合わせて記念式と記念講演会が行われています。今年はPTA総会と同じ4月22日(金)に行われました。

今回で創立117年めを迎える本校の創立記念式では菊地校長からその式辞において本校の歴史と校歌についてお話がありました。本校が地元地域の熱烈な要望と支援、努力により、本県三番目の第三中学として、分校ではなく本校として発足したことや、校名に4度の変遷があったこと、旧校舎の本館が現在は「記念館」として国指定の有形文化財に登録されていることなどが紹介されました。

また、その「記念館」の改修工事や今年度予定されている校庭の大改修工事に特段のご支援をいただいた大塚実氏(㈱大塚商会の創業者)や「野澤一郎育英会」により、本校のみならず本県教育の発展に大きく寄与されている野澤一郎氏(㈱巴コーポレーションの創業者)に代表される多くの優秀な人材を輩出し続けていること言及し、「苦労が人を育てる。苦労なくして人は育たない。」ということを肝に銘じてほしいと生徒に訴えました。



さらに、昭和9年に制定され時代を超えて歌い継がれている校歌の一節「古き歴史に新しき

光添えなん」にふれ、先人が築いてきた社会を引き継ぐに止まらず、新しい光を当ててさらに前に進めることのできる力、その力の源となる知識や精神力、行動力を本校で身に付けてほしいと話されました。

記念式の後、本校同窓生の都野祐俊氏より「コトバの力、母の力」と題しての記念講演がありました。都野氏は、昭和40年度に本校を卒業し、駒沢大学に進学。卒業後、37年間に渡り栃木県高等学校の教員として教鞭をとられ、鳥山高等学校校長を最後に定年退職。現在は、茂木町慶翁寺の住職を務めながら白鷗大学の講師もされています。本校在学時には吹奏楽部員として活躍され、本校の応援歌を作曲されました。

講演では、ともに山口県を故郷とする中原中也と種田山頭火の生い立ちを紹介し、二人が生み出した詩や俳句を引用しながら、それぞれコトバによって世界をつかまえようとしたことや人が「母なるもの」に包まれていることをコトバの力によって再現しようとしたことが紹介されました。

コトバにはものを抽象化するはたらきがあり、コトバによって人はものを考え、ものに感動する。コトバの力を鍛えることにより世界がよりはっきり見えてくる。コトバの力を鍛えるために「コラム」を読みましようとの教えは、本校生にとって大変示唆に富む講話となりました。

講演の後、生徒代表の謝辞があり、応援団のリードによって生徒全員で都野氏作曲の応援歌を元気に歌いました。都野氏も「作曲者としてこの上なく光栄なことです。」と喜んでおられました。

講演会には約60名の保護者の皆様の出席をいただき、盛況のうちに開催することができました。荒天にもかかわらず参加いただいた皆様、ありがとうございました。

## P T A 総会開催

創立記念式・記念講演会と同日の4月22日(金)にP T A総会が開催されました。

平成27年度の行事と決算の報告後、28年度の行事・予算などが承認されました。

役員改選では、大塚和幸会長が再任されたほか5名の方が新役員として着任しました。新執行部は以下の方々です。(敬称略)

|     | 氏名     | 支部名    |
|-----|--------|--------|
| 会長  | 大塚 和幸  | 再任 真岡  |
| 副会長 | 川口 真一郎 | 再任 真岡  |
| 〃   | 松本 弘行  | 再任 真岡東 |
| 〃   | 菊島 均   | 再任 益子  |
| 〃   | 富山 英幸  | 再任 大内  |
| 〃   | 鈴木 正行  | 再任 真岡  |
| 監事  | 村山 康弘  | 新任 真岡東 |
| 〃   | 田尻 正喜  | 新任 真岡  |
| 〃   | 関根 良和  | 新任 茂木  |
| 書記  | 久保 孝幸  | 新任 市貝  |
| 会計  | 入野 克則  | 新任 芳賀  |

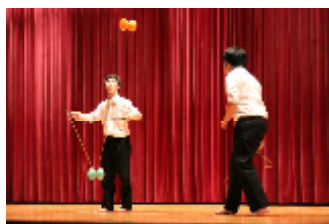
※今年度の出席率は、荒天の影響もあり44%(昨年度55%)でした。

## 部活動加入状況 — 文武両道を目指して —



4月12日(火)1年生対象に部活動説明会がありました。活動状況を熱く語る部、実演を交えて活動の楽しさを訴える部など、それぞれに趣向を凝らしたPRに新入生も笑いや拍手でこたえ、会場となった講堂内では上級生と新入生のすがすがしい気持ちのやり取りが感じられました。

4月14日(木)の放課後に部活動加入集会が行われ、今年度の部活動の人数がまとまりました。加入率は下の表の通りです。



部活動加入率(%)

|     | 1年   | 2年   | 3年   | 全体   |
|-----|------|------|------|------|
| 運動部 | 61.7 | 68.7 | 52.5 | 61.0 |
| 文化部 | 18.9 | 13.6 | 17.7 | 16.8 |
| 同好会 | 2.5  | 4.0  | 3.5  | 3.4  |
| 合計  | 83.1 | 86.4 | 73.7 | 81.1 |

今年度の加入率は全体で81.1%で、昨年同時期を2.1%下回ってはいますが、例年に比べるとよりたくさんの生徒が部活動に加入しているといえます。

運動部への加入率は全体で6割を越え、特に、2年生の加入率の高さが目立ちます。3年生の加入率も年々増加し、今年度も半数以上に達しています。

部活動別に見ると、最も大所帯となったのがサッカー部の110名で、本校生の6人に一人以上が、2年生に至っては4人に一人がサッカー部員になります。続いて野球部が51名、バドミントン部が34名、バレーボール部が30名となっています。さらに、バスケットボール部、陸上競技部、ソフトテニス部も20名を超えています。文化部では、吹奏楽部が33名で最も部員が多くなっており、文化部全体の加入率は17%に迫り、昨年よりも増加しています。多くの生徒が部活動に加入していることは、本校生の学校生活に対する積極的な姿勢の表れといえます。

現在、栃木県総合体育大会等の各種大会が行われており、真高生の活躍の様子が聞こえてきています。

## 5月・6月の行事予定

< 5月 >

- 6日(金) 生徒総会 生徒会役員選挙告示
- 7日(土) 土曜開放
- 11日(水) 短縮日課、眼科検診
- 12日(木) 歯科検診
- 13日(金) 交通安全講話 1年応援練習  
全統記述模試(3年~14日)
- 14日(土) 高校総体開会式 土曜開放
- 17日(火) 中間テスト(~19日)
- 19日(木) 防火防災訓練  
春季生徒会リーダー研修会
- 20日(金) 進学指導会(3年LHR) 心理(Q-U)  
テスト(1, 2年LHR)
- 21日(土) サタデーセミナー(1, 2年)  
土曜開放
- 24日(火) 第55回校内体育大会
- 25日(水) 平日課外
- 26日(木) 校内体育大会予備日
- 27日(金) 奉仕活動(3年LHR総合)  
腎臓検診(再回収)  
RCAP進路適性検査(1年)
- 28日(土) 土曜開放
- 30日(月) 教育実習開始
- 31日(火) 第2回校内模試(3年~1日)  
第1回学力テスト(1・2年)

< 6月 >

- 1日(水) 上着なし登校許可 内科検診
- 2日(木) 第2回P T A理事会
- 3日(金) 生徒会立会演説会・選挙  
学習実態調査  
進研マーク模試(3年)
- 4日(土) サタデーセミナー(1, 2年)  
進研マーク模試(3年) 土曜開放
- 8日(水) 短縮日課、内科検診
- 10日(金) 進学資料読書会(LHR)  
実習生による進学座談会
- 11日(土) 土曜開放

※サタデーセミナーとは

本校では生徒の学力向上のため、土曜日を利用したサタデーセミナーを行っています。

1・2年生は全員を対象として原則月1回、国語・数学・英語の問題演習などを実施しています。授業に関連させて進めますので、欠席しないようお願いいたします。3年生は希望者を対象に理科・地歴の講座を開講しています。